

令和5年度 甲南大学学長表彰

<学長表彰とは>

学長表彰は、人格の修養と健康を重んじ、個性を尊重して天賦の才能を引き出しながら、自治会活動、スポーツ・文化活動、または、社会奉仕や国際交流の発展に寄与する活動等を通して、顕著な業績を収め、本大学の名誉を高めた者を表彰する制度です。

受賞者一覧

所 属	氏 名	主な表彰理由
自然科学研究科 生命・機能科学専攻 生体調節学久原研究室	本村 晴佳	世界で初めて脳の温度記憶が内臓脂肪の蓄積を調節する全身周回性の神経回路を発見。アメリカアカデミーの学術誌PNAS紙に論文が掲載。マスコミへの記者会見をし、新聞等のメディアでも報道された。 <業績（一部抜粋）> ・日本生物物理学会 第7回若手招待講演賞 ・IUPAB Student Award（国際純粋・応用生物物理学連合 学生賞） ・時実利彦記念神経科学優秀博士研究賞
文学部人間科学科/ 体育会女子陸上競技部	松本 万鈴	走り高跳びで優れた戦績を上げた。また、中学社会、高校地理歴史、高校公民の3種の教育職員免許状取得を目指すなど、文武両道を体現している。 <業績（一部抜粋）> ・U20 全国陸上競技大会 2位 ・2023 日本学生陸上競技個人選手権大会 2位 ・第92回日本学生陸上競技対抗選手権大会 2位 ・第76回西日本学生陸上競技対抗選手権大会 優勝

以上2名